

令和7年4月13日執行

佐野市長選挙選挙公報

佐野市選挙管理委員会

佐野の未来に、刷新と成長を！

介護・福祉

- 障がいの有無・年齢によらずインクルーシブ公園を整備
- シニア世代がいきいきと
- 外出支援事業を拡充



環境

- 森林を守り水と緑を活かす
- まちなかに夏の暑さをしのげる緑化を大幅に進め、居心地良い温室効果ガス排出の削減
- 防災ヘリポートの設置（芝生）



スポーツ・文化

- 全スポーツへの支援強化
- 幼児期から体験できる全天候型の多目的施設（スケボーパーク等）
- 日本文化・茶道の普及促進



女性ならではの発想力で

実現させます！！

子育て・教育

- 休日保育や延長保育預けたい時に預けられるシステム構築
- 小中学校の給食費無償化
- 小中一貫校の検証と市有施設の利活用（公民館・学校等）
- 不登校の児童生徒の支援



医療・福祉

- 安心して出産できる環境整備
- 24時間対応マザーズコール設置
- 女性が抱える健康課題を解決
- フェムテックの促進
- 難聴者への補聴器購入助成



産業

- 若者や女性に選ばれる
- 挑戦する事業者や起業家への支援
- 農業を守り、食の安心安全へ
- 産業団地の整備



10代

早川吉三（元佐野市長）の次女として生まれる。城東中でソフトボール部（主将）佐野女子高校では登山部、美術部に所属。姉・和恵を白血病で亡くす。

20代

杉野ドレスメーカー学院を卒業後、佐野市に戻りデザイナーとして歩む。これより18年間、渡辺美智雄氏のもとで奉仕の精神を学ぶ。

30代

全国の障がい者施設にて染色・技術指導する。葛生高校の制服デザイン採用。社会奉仕団体・足利VC国際Si活動。

40代

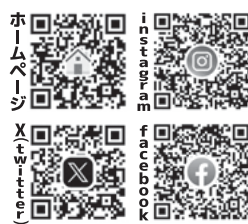
アテネ五輪の文化プログラムで世界遺産にて、日本伝統文化を総合プロデュース。父親の病気を機に食育・健康体操を児童福祉・高齢者施設等にて指導。

50代

栃木県議会議員（4期）。佐野西ライオンズクラブ会員として活動。10年間の念願だった狩猟免許を取得。

60代

在宅介護していた母を自宅で看取る。楽しみは犬と遊び、ネコと挨拶すること。好きな食べ物は漬物とラーメン。



無所属
はやかわ
早川けいこ
昭和31年2月4日生
69歳

誇れる街にする

笑顔いっぱいの佐野を創るために

横井ただゆき51歳

まず4年間で実行することを

時間を大切に！計画をしっかりと立てて進めます！！

4年間で実行すること（ほんの一例）

- 1年で実行する！
 - 公共事業は佐野市の企業への発注を基本とし、民間活力を最大限活用！
 - 子宝祝い金を10倍にします！.....他
- 2年で実行する！
 - 「こども24時間メディカルコール」を設立！
 - 医療従事者への再就職支援金30万円支給、従事者の育成に力を入れ、医療従事者・病床不足問題を解決！.....他
- 3年で実行する！
 - 市内循環のための次世代交通を導入し、観光客の不便、免許返納した方の不便を解消！.....他
- 4年で実行する！
 - 高速道路・国道・鉄道を最大限活かせる植下地区・出流原地区周辺の開発着手！.....他

4年後に評価・検証し 次へ繋げていきます

理想の市長像

- ▶ 市長の報酬10%削減！
- ▶ 公用車で通勤廃止
- ▶ 市長の仕事をもっとオープンに！

もっと詳しくはホームページにて▶▶▶



プロフィール

★1974年3月24日生（51歳）／AB型／家族構成：妻と4人の娘
1992年 佐野日本大学高等学校卒業
1995年 東海大学短期大学部情報処理工学科卒業、東海大学工学部編入学
1998年 株式会社ホクサン入社
2008年 リンデン・ピーアイ株式会社設立と同時に専務取締役に就任
2013年 株式会社ホクサン 代表取締役社長に就任
2017年 佐野市議会議員選挙 1期目当選
2021年 佐野市議会議員選挙 2期目当選

佐野市で会社を営む者として、そして父として、8年間2期の市議会議員の経験を生かし、もっともっと笑顔が溢れ、胸張って誇れる佐野市を目指してまいります！



無所属
よこい
横井ただゆき
昭和49年3月24日生まれ（51歳）

令和7年4月13日執行

佐野市長選挙選挙公報

佐野市選挙管理委員会

佐野市民に寄り添った市政運営を目指し、
福祉支援を通じて誰もが安心して暮らせる地域社会の実現を目指します。

◆栃木県佐野市 問題点と取り組み◆

○ 問題点

- ① 人口減少
少子高齢化により人口が減少中。
地域の経済やコミュニティの存続に影響。
移住促進や子育て支援が必要。
- ② 交通インフラ
公共交通機関の利用が難しい地域があり、
高齢者や若者の移動が困難。老朽化したインフラの整備も急務。
- ③ 産業の多様性
農業と製造業依存で経済基盤が脆弱。新しい産業の育成が必要。
- ④ 観光資源の活用
自然や歴史的資源は豊富だが、観光振興策が不足。
観光客誘致と地域振興策が求められる。
- ⑤ 環境問題
都市化に伴う水質悪化や緑地消失が進行中。
環境保護活動が急務。
- ⑥ ハラスメント問題のない世の中を
職場や学校でのハラスメントが問題に。
相談窓口や教育プログラムの充実が必要。
- ⑦ 企業との贈賄問題のない世の中を
地域企業と行政間での汚職問題を防ぎ、
透明性のある行政運営を務める。
- ⑧ 企業談合問題のない世の中を
企業間の談合を監視し、
談合撲滅と健全な競争環境に務める。

○ 取り組み

- ① 福祉関連の充実
障害者支援
就労支援や生活支援、移動支援を充実。
- ② 高齢者支援
居場所づくりや介護サービスの質向上。
- ③ 地域活性化
高齢者や障害者、子供たちの集まるイベントの開催。
- ④ 子育て支援
子供食堂の協力体制強化や、育児休業制度の充実。
育児相談サービスの実施。
- ⑤ 自営業支援策
経営相談やマーケティング支援プログラムの充実、
低利融資や補助金提供。



福本しげゆき
公式 YouTube



福本しげゆき
公式 サイト



福本しげゆき
LINE



福本しげゆき公式 X

福本 繁幸(ふくもと しげゆき) Mail:sf19660718@gmail.com 専用電話番号:070-7575-0135



無所属

福本 しげゆき

1966年7月18日生(58歳)

期日前投票ができる期間・時間・場所

期 間	時 間	場 所
4月7日(月) ～4月12日(土)	午前8時30分 ～午後8時	市役所(1階市民活動スペース) 田沼行政センター(2階会議室) 葛生行政センター(1階多目的室)
	午前8時30分 ～午後5時	赤見地区公民館ロビー
	午前10時 ～午後7時	イオンモール佐野新都市 イオンホール(1階)

令和7年4月13日執行

佐野市長選挙選挙公報

佐野市選挙管理委員会



さの子育て安心プラン(少子化対策)

第2子以降保育料・副食費の無償化(実績)を継続
県と連携した学校給食費の無償化で子育て世帯の負担軽減

さの産業開拓プログラム(産業開発 企業誘致)

地域未来投資促進法・重点促進区域 民間開発促進支援
トップセールスによる企業誘致

さの未来創造プログラム

公共施設の新設・改修・運営に民間活力導入(PFIの導入)
ネーミングライツの拡大

防災インフラ整備強化の推進

インフラ(道路、水、電気、食糧など)の孤立分断地域ゼロ
国際防災拠点さのとの連動へ

シニア向けワンストッププラットフォームの設置

健康長寿推進条例・シニア地域デビュー条例の推進
スポーツ医科学センター機能連結へ

強く優しいまちの創造

女性の活躍促進・女性視点による社会環境の整備
ゼロカーボンシティさの実現への事業加速進化する
選ばれる
佐野
Ver.2

詳しくはホームページで

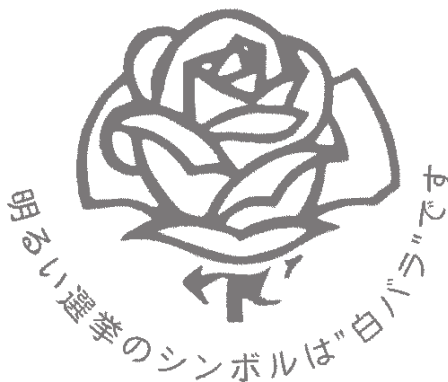
- 《1期目4年間の主な実績》
- ◎第2子以降保育料・副食費の無償化
 - ◎高校3年までの医療無料化
 - ◎生徒学生の資格試験補助
 - ◎教育振興基金設立
 - ◎健康長寿推進条例・シニア地域デビュー条例の制定
 - ◎地域未来投資促進法・重点促進区域
 - ◎植下地区65ha・50号線沿線524ha 民間開発促進支援
 - ◎天明鑄物重要有形民俗文化財指定



無所属

金子ゆたか

昭和37年10月8日生(62歳)



候補者も有権者も、
選挙のルールを守って
きれいな選挙を実行しましょう。

令和7年4月13日執行

佐野市長選挙選挙公報

佐野市選挙管理委員会

令和
の
改新

リーダー次第で佐野市は変えられる!

①子どもたちの未来のために、次世代へ送りバント!!

子どもを
産み育てる
なら佐野!

ここをチェック

- *出産祝い金100万円提案
(出産・入学(小・中・高)18歳成人祝い
を順次支給)
- *家庭で育てる保育手当金提案
(0才から2才まで)
- *クラウド型ふるさと納税を活用した
保育施設の整備

地域経済の
次世代に
向けた発展
と活性化

ここをチェック

- *地理的優位性を活かした産業団地の
開発と働く場の創出
- *次世代農業の振興
(スマート農業実験圃場の整備)
- 若い世代が取り組む農業への挑戦
- *デジタル地域通貨(さのまるpay)の
活用による地元商店などの活性化を図る

POINT ①
人を育てる

① 子どもの未来を紡ぐ

- *子どもを産み、育てやすい環境の整備
- *ゼロ歳児からの保育環境の強化と拡大
- *義務教育における教育環境の整備と充実
- *教職員の働き方改革の推進とスキルアップ
への取り組み

④ 健康と地域医療を紡ぐ

- *健康ウエルネスへの対応強化
- *地域医療を守る仕組みの構築

⑥ 行政と市民を紡ぐ

- *行政運営の是正と強化
- *未来技術を活用したスマート(サステナブル)
シティの推進

POINT ②
地域を活かす

② 生活と地域を紡ぐ

- *産業団地の新規開発及び市街地再開発整備
事業の促進
- *地域経済の活性化と雇用の創出
- *食糧自給率の向上と稼げる農業への取り組み
- *コンパクトプラスネットワークのまちづくりと
公共交通網の整備
- *中山間地域の活性化

8つの
紡ぐ
令和
改新

⑦ 市民の想いを紡ぐ

- *市民との協働によるまちづくりの推進
- *女性の視点を活かしたまちづくりの推進
- *シティプロモーションによる都市のブランド化の
推進と新たな人の流れの推進

POINT ③
ともに支えあう

③ 地域の安全を紡ぐ

- *災害リスク軽減への対応
- *カーボンニュートラルへの取組

⑤ 安心な介護と福祉を紡ぐ

- *豊かな長寿社会の実現とシニア世代活躍の推進
- *個々のニーズに応じた福祉サービスの拡充

⑧ 今と未来を紡ぐ

- *広域行政の推進と近隣自治体との連携強化
- *民間企業等との連携強化
- *将来の自治体の在り方と夢の実現

詳しくは
こちらから➡

ホームページ

鈴木やすひろ【プロフィール】 ●佐野市越名町生まれ ●市立南中卒業 ●県立佐野商業高卒業 ●佐野市議会議員(4期)

鈴木やすひろ
無所属

昭和三十六年二月二十七日生 六十四歳

投票日 4月13日(日)

午前7時～午後7時

(田沼・葛生地区の一部の投票所は午後6時まで※)

※お手元の「投票所入場券」をご確認ください。